

第49回 大阪府医療審議会 議事概要

- 1 開催日時：平成30年2月26日（月）
午後1時30分から午後2時50分
- 2 開催場所：大阪赤十字会館 3階302・303号室
- 3 出席委員：24名（委員定数29名定足数15名であるため有効に成立）
芥川委員、生野委員、乾委員、内山委員、梅田委員、榮木委員、太田委員、金谷委員、
加納委員、河崎委員、川隅委員、北村委員、小村委員、茂松委員、多賀委員、高井委員、
高橋委員、中尾委員、深田委員、福原委員、藤垣委員、山下委員、やまのは委員、
山本委員

4 議事

(1) 議題

- ①大阪市立住吉市民病院廃止に伴う病院（医療機能）再編計画（案）
について

- ・標記計画（案）については、賛成することとし、答申案については、会長に一任することが了承された。

〔答申について〕

平成30年3月1日付け大阪府知事あての答申は次のとおり。

- ・本再編計画（案）については、承認する。
- ・市南部地域の小児・周産期医療を確保するため、速やかに厚生労働大臣の同意を得て、平成30年4月に大阪府市共同住吉母子医療センターを供用開始させること。

<委員からの主な意見等>

- 今回の再編計画（案）については、大阪市南部保健医療協議会における附帯決議及び決議と大阪府医療審議会病院新增設部会の意見を踏まえ、大阪市立住之江診療所（仮称）の診療コマ数の増などについて、修正が加えられたことは一定評価。
- 大阪市は、大阪市立大学病院の新病院を可能な限り早期に完成させるとともに、新病院が公的な病院として、小児・周産期医療をはじめとする政策医療を提供すること。
- 大阪市は民間病院誘致の失敗について、住民に対してしっかりと説明するとともに、新病院誘致についても丁寧な説明を行うこと。

(2) 報告事項

以下の2件について、資料に沿って部会長及び事務局から報告

- ①医療法人部会の結果について
- ②病院新增設部会の結果について